

2019年2月13日

栃木県警察との『サイバーセキュリティ連携協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、深刻化・複雑化するサイバー空間での脅威に対し、栃木県警察（本部長：坂口 拓也）と『サイバーセキュリティ連携協定』を2月12日に締結しましたのでお知らせします

1. 背景・経緯

- ・ 損保ジャパン日本興亜は、近年の深刻化するサイバー空間の脅威に対して、本業である保険を通して、対処策等さまざまなノウハウを蓄積してきました。
- ・ 保険会社ならではのノウハウを活かし、本協定への参画を通して、安心・安全な地域社会の実現に貢献するため、このたび協定に至りました。

2. 協定の目的

協定機関の相互理解における高い信頼と協力関係に基づき、サイバー空間における脅威に的確に対処するための取組を推進することにより、県民および県内の中小企業等のサイバーセキュリティに対する意識を向上させ、安全で安心なサイバー空間の実現を図ることを目的とします。

3. 協定の主な内容

- (1) 各事業者のサイバーセキュリティ意識の向上を目指した広告啓発活動の推進
- (2) サイバーセキュリティに関する情報共有体制の構築
- (3) サイバーセキュリティに関する相談体制の構築
- (4) サイバー空間の脅威に対処できる人材の育成
- (5) その他、本協定目的を達成するために必要な事項

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、本協定を通じて、地域経済の発展、安心・安全な社会の実現に貢献していきます。

以上